

津島市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定 第2回西小学校区懇談会 開催報告

第1回地区懇談会を振り返り、西小学校区の地域福祉の主要課題を確認

- テーマ：「西小学校区の福祉課題を解決するために、住民同士の助けあい・支えあいによる地域福祉活動のアイデアを出し合おう」
- 日時：平成27年8月17日（月）14：00～16：00
- 場所：津島市総合保健福祉センター 福祉活動室
- 参加者：計14名（参加者9名、事務局5名）

【開会、趣旨説明】

第2回地区懇談会の開会にあたり、事務局である福祉課より、本日の会議の趣旨や検討テーマ、スケジュールについて確認しました。

今回は、西小学校区の地域福祉の課題を解決するために、現在取り組まれている様々な地域福祉活動を生かしながら、住民が主体となって取り組むことができそうな地域ぐるみの活動アイデアについて検討していただくことを確認しました。



【津島市全体の地域福祉課題 及び 西小学校区で解決すべき主要課題について確認】

各小学校区における第1回地区懇談会の結果などを踏まえて、事務局が作成した津島市全体の地域福祉の主要課題と地域福祉計画・活動計画の構成案についてご説明しました。さらに、西小学校区の第1回地区懇談会の結果も合わせて振り返りを行いました。そこから、各小学校区に共通する問題点や課題を確認するとともに、西小学校区の特徴と解決すべき主要課題について認識を共有しました。

西小学校区の地域福祉課題を地域ぐるみで解決するための方策を検討

第1回地区懇談会で話し合われた西小学校区の地域福祉課題を分野ごとに整理した上で、それぞれの課題を解決するために、住民主体で取り組むことができそうな地域福祉活動アイデアについて、自由に意見を出し合いました。

住民同士の顔のみえる関係づくりや地域活動への参加促進、高齢者の生活支援、災害に強い地域づくり、わかりやすい情報提供などについて、具体的なアイデアが数多く提案されました。なかには、すぐに始められそうな助けあい・支えあいの取組アイデアもあり、実現に向けて行政に求められる支援策なども議論されました。意見交換の結果は裏面のとおりです。



【西小学校区の地域福祉課題を解決するための取組アイデア】

世代や居住歴をこえた顔のみえる関係づくり

- ・コミュニティ推進協議会（防災会館）で老人クラブと学童の交流（昔遊びを教えるなど）
- ・七夕や秋祭り、ラジオ体操など、高齢者と子どもが一緒にできる行事の開催
- ・空き家を活用した居場所づくり

地域組織・活動への理解・参加促進と担い手の確保

- ・江東町の「空き家バンク」を参考に、貸主負担に考慮しつつ、利用者との中立ちをする
- ・若い世代の参加促進のため、開催時間帯や内容を工夫する

高齢者の生活支援と暮らしの質の向上

- ・地域住民の協働で買い物の足を確保（コミュニティで共用車を運転代行）
- ・新聞・牛乳配達等、日常的に接触のあるサービス業による安否確認の仕組みづくり
- ・生きがいつくりに関する各種事業・教室の開催
- ・老人クラブへの加入促進
- ・ひとり暮らし高齢者のシェアハウスづくり
- ・老人クラブの友愛活動の継続・拡充
- ・障がい、認知症などへの知識・理解を深める講座開催

災害に強い地域づくり

- ・防災活動を町内会くらいの小単位で行う（防災訓練や自らの地域の防災マップづくりなど）
- ・町内役員における防災委員の新設
- ・危機感を持ってもらうため伊勢湾台風時の被害状況を、広く周知する
- ・専門家や市の支援による実践的な防災訓練

わかりやすい情報提供、窓口の明確化、支援体制の充実

- ・地域福祉に関するニュースレターの発行（行政・社協の事業紹介）

【第2回地区懇談会へのご意見・ご感想(アンケート結果より)】

- ・他市の例等が聞けて良かった。
- ・町内に民生委員を出す、町費で負担する等意見が出て良い。町内会の協力が必要。
- ・出席者が限定されていて、若い人がいない。若い人の協力を受けるための方法づくり。
- ・たくさんの意見が出たので良かった。
- ・メンバーが今までにない顔合わせで良かった。
- ・さまざまな問題点を知ることができた。
- ・境界線辺りに住んでいると、両方の情報を利用できると良い。
- ・市役所の関わりが大事。
- ・行政の協力をもっと望みたい。